

第4回日本材料学会九州支部学術講演会

(併設 中国・九州支部合同研究会) プログラム

(●印は優秀講演賞対象者、○印は非対象講演者) 研究発表10分、質疑応答5分、合計15分

A₁室 3階

9:00-10:30 第一セッション 座長 真壁 朝敏 (琉球大)

A 1 水素ガス中における純鉄の疲労き裂進展加速機構に関する微視的検討

●学 小川 祐平(九州大)、非 Birenis Domas (オスロ大)、正 松永 久生 (九州大)、
正 高桑 脩、正 山辺 純一郎

A 2 Ni 基超合金 Alloy718 の疲労寿命特性に及ぼす内部水素の影響

●学 坂田 優太 (九州大)、正 高桑 脩、正 岡崎 三郎、非 竹腰 正雄 (JAXA)、
非 砂川 英生、非 小林 悌宇、非 沖田 耕一、正 山辺 純一郎 (九州大)、
正 松岡 三郎、正 松永 久生

A 3 オーステナイト系ステンレス鋼の微小疲労き裂の進展下限界特性に及ぼす水素の影響

●学 佐野 弘剛 (九州大)、正 小川 祐平、正 松永 久生、正 山辺 純一郎、
正 松岡 三郎

A 4 圧縮平均応力下における人工切欠き材の疲労き裂進展下限界値

●学 和田 健太郎 (九州大)、非 Abass Adeyinka (Konecranes Global Corporation)、
正 岡崎 三郎 (九州大)、正 福島 良博、正 松永 久生、正 津崎 兼彰

A 5 一酸化炭素による水素助長破壊抑制に対する材料強度の影響

●学 吉田 修一 (九州大)、正 薦田 亮介 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 久保田 祐信、非 Ginet Patrick (エアリキード・ラボラトリーズ)

A 6 鉄筋の電気圧接法における接合成功率に及ぼす突合せ部形状の影響

●学 新井 亮汰 (沖縄高専)、学 田名 俊徳、正 津村 卓也、非 眞喜志 隆、
非 羽地 龍志 (沖工技センター)、非 照屋 駿、非 金城 豊(村吉ガス圧接工業)、
非 村吉 政勇

10:40-12:10 第二セッション 座長 宮崎 達二郎 (琉球大)

A 7 低サイクル疲労における変形挙動におよぼす水素の影響

●学 土肥 滉司 (九州大)、正 久保田 祐信 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 薦田 亮介

A 8 水素助長き裂進展に及ぼす不純物添加の影響

●学 山田 和輝 (九州大)、正 薦田 亮介 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 久保田 祐信

A 9 高強度材料における疲労限度に及ぼす水素の影響

- 学 福田 未央 (九州大)、 正 久保田 祐信 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 薦田 亮介

A 1 0 油井管材料のフレッティング疲労特性に及ぼす接触面圧の影響

- 学 高崎 大裕 (九州大)、 正 久保田 祐信 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 薦田 亮介、正 奥 洋介 (新日鐵住金)、 正 牧野 泰三、 正 杉野 正明

A 1 1 異種材溶接継手の引張強度特性に及ぼす水素の影響

- 学 崔 雪松 (九州大)、 正 久保田 祐信 (九州大・WPI-I2CNER)、
正 薦田 亮介、 非 若林 宏誌 (長野計器)、 非 田中 康久

A 1 2 非平面部から発生した疲労き裂の進展抑制手法の検討

- 非 名嘉 海人 (琉球大)、 正 真壁 朝敏、 学 茶谷 優司、 学 金城 周作
非 SM. Moshiar Rahman

A₂室 2階

1 3 : 0 0 - 1 3 : 4 0

日本材料学会九州支部、平成 29 年度通常総会

1 3 : 4 0 - 1 3 : 5 0

日本材料学会九州支部、平成 29 年度支部賞表彰

1 4 : 0 0 - 1 4 : 1 5

特別講演 I Technology Award 2017 受賞者の講演

回転機器の損傷評価と振動解析・非破壊検査技術に関する業績：旭化成エンジニアリング株式会社 迫 孝司

1 4 : 1 5 - 1 4 : 3 0

特別講演 II Professor Award 2017 受賞者の講演

接着接合体の新しい強度評価法に関する一連の業績：琉球大学 宮崎 達二郎

1 4 : 3 0 - 1 5 : 1 0

特別講演 III

セルロース系天然繊維の構造材料利用に関わる特性発現性の解明：山口大学 合田 公一

A₂室 2階 または A₁室 3階

1 5 : 2 0 - 1 6 : 5 0 第三セッション 座長 久保田 祐信 (九州大)

A 1 3 欧州基準高速鉄道レールの溶接部疲労強度評価

- 学 竹内 鷹樹 (山口大)、 非 Sarikavak Yasin (トルコ国鉄)、
正 合田 公一 (山口大)

A 1 4 平均黒鉛粒径の異なるフェライト球状黒鉛鋳鉄の疲労限度予測

- 学 出口 智啓 (福岡大)、 正 松尾 尚、 正 遠藤 正浩

A 1 5 超微細粒銅丸棒平滑材の傾斜疲労き裂形成の物理的背景

●学 増田 俊樹 (大分大)、学 岩村 貴史、非 北村 純一、正 山本 隆栄、
非 Seung-zeon Han (韓国材料研)、正 後藤 真宏 (大分大)

A 1 6 Cu-6Ni-1.5Si 合金不連続析出材の疲労挙動と溶体化処理前の圧延の影響

●学 岩村 貴史 (大分大)、非 北村 純一、正 山本 隆栄、
非 Seung-zeon Han (韓国材料研)、正 後藤 真宏 (大分大)

A 1 7 トゲスギミドリイシ骨格の折損強度と硬さとの相関性

○正 政木 清孝 (沖縄高専)、非 磯村 尚子、非 山本 広美 (美ら島財団)
正 久森 紀之 (上智大)

A 1 8 過大荷重負荷後の疲労き裂加速の検出について

○学 多田 紘之佑 (琉球大)、学 Rahman Moshiar、正 真壁 朝敏

B室 1階

9 : 0 0 - 1 0 : 3 0 第一セッション 座長 野田 尚昭 (九州工大)

B 1 硬質ゴム NBR の構成式および劣化による材料特性変化の検討

●学 海野 千佳 (熊本大)、正 川島 扶美子、非 藤原 和人、学 大力 一弘、
学 坪山 英樹

B 2 銅-ステンレス系傾斜機能性管継手の光学的特性による機械的性質の評価

正 中野 光一 (九州工大)、●学 岩切 華月

B 3 高窒素ステンレス鋼のスタッド溶接部における機械的強度に関する評価

正 中野 光一 (九州工大)、●学 佐本 景

B 4 単純重ね合わせ継手の特異応力場の強さの簡便評価法について

○正 宮崎 達二郎 (琉球大)、非 井上 卓真、正 野田 尚昭 (九州工大)

B 5 円周界面き裂を有する異種接合丸棒の応力拡大係数

●学 土井 都 (大分大)、正 小田 和広、正 堤 紀子

B 6 直交異方性異種接合材の微小界面き裂の特異応力場の検討

○正 小田 和広 (大分大)、非 杉田 裕希 (タカギ)、正 堤 紀子 (大分大)

1 0 : 3 5 - 1 2 : 2 0 第二セッション 座長 小田 和広 (大分大)

B 7 マグネシウム圧延材の曲げ変形における結晶方位依存性

○正 安藤 新二 (熊本大 MRC)、学 福森 亮太、非 津志田 雅之、
正 北原 弘基 (熊本大 IPPS)

B 8 3次元形状を考慮した接着強度評価試験片の特異応力場の強さの分布の解析

○正 野田 尚昭 (九州工大)、非 任 飛、非 高木 怜、非 坪井 健二、
非 佐野 義一、
正 高瀬 康、正 宮崎 達二郎 (琉球大)

B 9 水素ガス圧下における鈍化き裂まわりの水素拡散・弾塑性連成シミュレーション
●学 河原 快登 (琉球大)、 正 藤川 正毅、 正 山辺 純一郎 (九州大)

B 1 0 ラミー短繊維/PP グリーンコンポジットのクリープ負荷による残存強度評価
●学 桐生 敬大 (山口大)、 非 Siti Sarah、 正 合田 公一

B 1 1 単撚糸グリーンコンポジットの多重繊維破断挙動に及ぼす撚糸構造の影響
●学 吉村 隆 (山口大)、 正 野田 淳二 (近畿大)、 正 合田 公一 (山口大)

B 1 2 FSP を応用した Mg 合金板材の成形加工性向上に関する基礎的検討
●学 伊波 研人 (沖縄高専) 正 政木 清孝、 正 津村 卓也

15:20-16:50 第三セッション 座長 津村 卓也 (沖縄高専)

B 1 3 常圧焼結とスパークプラズマ焼結を行った桜島火山灰の特徴
正 濱崎 大樹 (鹿児島大)、 ○正 前田 義和、 正 中村 祐三

B 1 4 ビッカース硬さ試験による脆性材料の機械的性質評価：キャビティ理論の適用 I.
硬さと応力分布
○正 中村 祐三 (鹿児島大)、 正 前田 義和、 正 岩本 竜一 (鹿工技センター)

B 1 5 ビッカース硬さ試験による脆性材料の機械的性質評価：キャビティ理論の適用 II.
ラディアルクラックの応力拡大係数
○正 中村 祐三 (鹿児島大)、 正 前田 義和、 正 岩本 竜一 (鹿工技センター)

B 1 6 ビッカース硬さ試験による脆性材料の機械的性質評価：キャビティ理論の適用 III.
ラディアルクラックの応力拡大係数の近似式
○正 前田 義和 (鹿児島大)、 正 中村 祐三、 正 岩本 竜一 (鹿工技センター)

B 1 7 六方晶単結晶の球圧子変形挙動
○正 北原 弘基 (熊本大)、 非 渡邊 桃加、 非 高松 洋平、 非 津志田 雅之、
正 安藤 新二

B 1 8 6面体要素における偏差/体積分離型平滑化有限要素解析
○正 藤川 正毅 (琉球大)、 非 大城 啓維、 非 宮窪 大翔、 非 石川 清貴